

ブナ便り NO38

1 : 21年度 ブナを育成する会の総会

3月14日 伯耆町丸山のガーデンプレイスで開催されました。21人の出席で終えました。総会資料は出席者メール発送可能の人、援助団体には送付しました。総会資料を希望する方は申し出てください。郵送いたします。

2 : 作業をすでに開始しています。

(1) ブナの里親会場の整備

●オーナーのカード作成直しをして、付け替え作業をしました。(3月14日)
15日16日の強風でカードがかなり飛散して、17日から再度手直しをしています。

● 若木の支柱の固定作業

● 若木の支柱との紙テープでの固定作業

3 : 第2農場の草取りしてマルチ敷き

今年は草取りの委託が絶望の中での対策です。幸いにブナも1.2MG来まで成長してきております。冬草を探り、そのままマルチを敷きたい。
ここをきちんとしてないと、安心して他のことは出来ません。
渡部実行委員が2月頃からこつこつと進めておられます。

4 : ブナの苗床 ブナの稚魚が顔を出していました。

早くマルチ・コモを外してやらないともやっ子を育てるようになる。
外すと同時に霜対策と日射対策をしてやらないと全滅の危機に遭遇する。
やらないといけない一番先の仕事でしょうね。
22日午後から頑張るつもりです。

発行 平成22年3月20日
ブナを育成する会
事務局：
米子市富益町1091吉岡方
Tel/fax:0859-28-8590
メール：buna-buna@sea.chukai.ne.jp

事務局では

- (1) 4月1日 「大山ふれあいの森」の協定書(5年間)締結のための書類作成中
24日から打ち合わせ開始
- (2) 支援先 大山国立公園協会との支援依頼交渉と書類作成
- (3) 支援先 「連合愛のカンパ」との支援依頼交渉と書類作成
- (4) 会員証の作成・印刷・氏名書き
発送は他の郵便物に便乗同封
- (5) 総会資料 印刷、発送(20)・・・済
サポート関係先、新会員

大至急行ないです。
お手伝いできる方はよろしくお願ひします。
13時現地集合してください。

「グリーンウエイブ2010」に参加します。

国連の生物多様性条約事務局が国際生物多様性の日(5月22日)に、世界各地の子どもや若者達などの手で、学校などの敷地などに植樹等を行なうことを「グリーンウエイブ」として呼びかけている。この機会を利用して、同じ考えを持った世界中の人と手を結ぶことが出来るようになる。

該当項目：登録済

4月10日 植栽地の雪害調査と手直し作業
5月 ブナの里親運動 50本

その他の4月、5月、6月の予定は別紙を見てください